社団法人日本鋼構造協会建築鉄骨品質管理機構が認定登録する

「建築高力ボルト接合管理技術者」
2011年度認定考査受験案内

社団法人日本鋼構造協会では、建築関係各団体、学識経験者、行政の参加の下に、建築鉄骨品質管理機構を設置し、建築鉄骨の適正な品質を確保することによって鉄骨造建築物の品質保証体制を確立するために、建築鉄骨関連の各種技術者制度を実施しており、現在、**建築高力ボルト接合管理技術者**、建築鉄骨製品検査技術者、建築鉄骨超音波検査技術者及び鉄骨工事管理責任者の４技術者資格があります。

高力ボルト接合は、溶接と並んで鋼構造物の主要な接合法であり、主として工事場で使用されています。溶接に比べれば施工管理ははるかに容易であり、一般的には接合部の信頼性も高いものです。しかし、接合面の表面処理や組立て、高力ボルトの締付け等適切な管理が不可欠な項目があり、この点が不十分な場合には品質上の問題が生じてきます。そこで、高力ボルト接合の基本的な知識を確実に習得し、現場での施工管理に役立てて頂くために本技術者制度が設けられています。

本資格は、国土交通省大臣官房官庁営繕部監修・社団法人公共建築協会発行の「建築工事監理指針（上巻第7章　鉄骨工事）に、鉄骨工事に関連する主要な管理技術者の一資格として位置付けられており、公共工事はもとより一般の鉄骨工事においてもその必要性が認識され、すでに6,000名を超える管理技術者を認定しています。

また、財団法人東京都防災・建築まちづくりセンター監修・㈱ぎょうせい発行の『建築工事施工計画等の報告と建築材料試験の実務手引』では、「鉄骨工事施工計画報告書」に記入する高力ボルト接合施工工事施工管理責任者の資格として、本資格を明示しています。

この案内は、新たに「**建築高力ボルト接合管理技術者**」資格を取得されようとする方が、認定登録に必要な認定考査を受験されるための案内であり、2011年度に実施予定の認定考査(講習及び試験)の内容と申し込み方法などが記載されております。

本認定考査の受験合格者は、合格が発表された後、社団法人日本鋼構造協会建築鉄骨品質管理機構に認定登録申請を行い、建築鉄骨品質管理機構の認定委員会で認定を受け、**建築高力ボルト接合管理技術者**として登録することによって、本資格者として業務に従事することができます。

関連技術者の皆様におかれましては、上記の状況をご認識いただき、是非この機会に受験されますようご案内いたします。

【実施団体】

社団法人日本鋼構造協会 建築鉄骨品質管理機構

建築高力ボルト接合管理技術者実行委員会

〒160-0004 東京都新宿区四谷 3-2-1 四谷三菱ビル9F

TEL:03-5919-1539　　FAX:03-5919-1536

http://www.jssc.or.jp

※新規受験の申込みはホームページにて受け付けしています。(郵便での申し込みも可)

認定考査の内容

１．受験資格

建築鉄骨、橋梁等の設計、製作、施工、監理、管理に関する実務経験を１年以上有する者。

２．講習・試験の内容

テキストにより講習を行い、その内容について筆記試験を行う。

項　目	内　　容	時　間　割	時間配分
	受　　付	9:30～開始	
講　習　①	高力ボルトの接合原理及び現場施工に関する講習	10:00～12:00	120分
	休　　憩	12:00～13:00	60分
講　習　②	講義のまとめ	13:00～13:30	30分
	休　　憩	13:30～13:45	15分
試　　験	筆記試験(*)	13:45～14:25	40分
	休　　憩	14:25～14:30	5分
講　　評	筆記試験の解説	14:30～14:50	20分

＊筆記試験はテキスト、電卓等持込可

３．期日・場所・定員・申込期限

開催地	開催月日	会　　場	募集人数	申込期限
東　京　① B-1	9月 3日(土)	**浜離宮建設プラザ　大会議室** 中央区築地 5-5-12　TEL 03-3545-5156	120名	8月19日
大　　阪 B-2	9月 3日(土)	**天満研修センター** 大阪市北区錦町 2-21　TEL 06-6354-1927	120名	8月19日
東　京　② B-3	10月1日(土)	**浜離宮建設プラザ　大会議室** 中央区築地 5-5-12　TEL 03-3545-5156	80名	9月16日

① 希望する受験会場は、「受験申込書」の「受験会場欄」の記号に○印を付して下さい。
② 各会場とも、定員になり次第申込を締切りますので、予めご了承下さい。
③ 会場、時間は都合により変更する場合がありますので、予めご了承下さい。
④ 筆記用具（鉛筆、消しゴム）は各自ご用意下さい。
⑤ 受験票の送付先は原則として勤務先といたします。
⑥ 各会場とも、受験者が30名に満たない場合は、中止することもありますので、 予めご了承下さい。

注）上記会場の電話番号では、試験の内容等についてのお問い合わせは受け付けておりませんので、ご注意ください。

４．受験料及び払込先

・受 験 料 ：講習、試験あわせて、１２,６００円(テキスト代含む、税込)

・払込方法 ：同封の「払込取扱票」を使用して郵便振替でご送金下さい。
＊郵便局備付けの「振込取扱票」を使用する場合は、同封の「払込取扱票」の書式を参考に記入して下さい。

・払 込 先 ：【加入者名】(社)日本鋼構造協会建築高力ボルト接合管理技術者実行委員会
【口座番号】００１８０－７－７２６７０４

＜注意事項＞

① 本年度は上記の日程・会場以外では認定考査を行いません。新規取得をご希望の方はお早めにお申し込みください。

② 資格を取得するためには、考査合格後に**「認定登録」**が必要となります。合格後、認定登録申請書をお送りしますので、締め切りまでに登録申請してください。締め切り後は、合格であっても一切登録を受け付けませんので、ご注意ください。

認定考査の申込方法

同封の「建築高力ボルト接合管理技術者認定考査受験申込書」に必要事項を記入し、「申込書」、「受験票」のそれぞれに写真を貼付の上、下記にご送付ください。

「受験申込書」用紙はコピーの使用を可とします。（ただし、表裏面とも一枚の紙に鮮明にコピーすること。）

※「申込書」の裏面には、下記の事項を記入又は貼付して下さい。

①実務経験経歴書：実務経験経歴書に必要事項を記入してください

②払込票兼受領証：コピーを貼付してください

＊新規受験の申込はホームページ（http://www.jssc.or.jp）でも受け付けています。ホームページご利用の場合、受験料の支払い方法、提出書類、については画面の指示に従ってください。

【申込先と申込期限】

・申込先：社団法人日本鋼構造協会 建築高力ボルト接合管理技術者実行委員会

〒160-0004 東京都新宿区四谷 3-2-1 四谷三菱ビル9F

TEL:03-5919-1539　FAX:03-5919-1536

http://www.jssc.or.jp

・申込期限：東京①、大阪　　2011年 8月19日（金）
東京②　　2011年 9月16日（金）

〈注〉定員になり次第、申し込みを締切らせて頂きますので、お早めにお申し込み下さい。

・その他：

＊申込後に参加を取り止めた場合は、受験料の返却は致しませんので、予めご了承下さい。

＊受験票は、開催日の１０日前頃にお送りいたします。

【合否通知と認定登録申請】

・ 合否の通知は、２０１１年１２月下旬までに、各人宛（勤務先）に郵送致します。

・ 合格者には、「建築高力ボルト接合管理技術者認定登録申請書」を同封しますので、認定登録申請を行って下さい。なお申請期限は厳守して下さい。

＊認定登録料：８，４００円（消費税込み）

＊資格の有効期間：３年間（３年毎に更新手続を行うことにより更新します。）

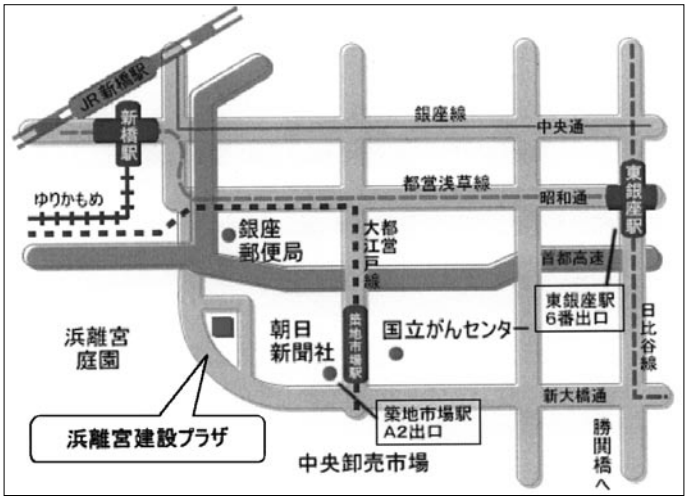
【認定登録及び登録年月日】

・認定登録申請の受理後、書類審査及び建築鉄骨品質管理機構認定委員会の認定審査を経た上で、建築高力ボルト接合管理技術者として登録されます。

・登録は２０１２年４月１日付となります。

会　場　案　内　図

B－1　浜離宮建設プラザ



都営地下鉄大江戸線「築地市場駅」A2出口より徒歩5分
浅草線「新橋駅」A1出口より徒歩8分
銀座線「新橋駅」・JR「新橋駅」汐留口より徒歩10分

B－2　天満研修センター

大阪JR環状線「天満駅」から徒歩1分
地下鉄堺筋線「扇町駅」1番出口から徒歩7分

■各会場の詳細は、それぞれのホームページをご参照ください。

浜離宮建設プラザ　http://www18.ocn.ne.jp/~esm/

天満研修センター　http://www.temmacenter.com/tenma/index.html

建築高力ボルト接合管理技術者認定考査受験申込書

社団法人日本鋼構造協会
建築鉄骨品質管理機構　御中

受験番号（※記入不要）	

写真貼付（全面糊付け）
①申込者本人のみが撮影されたもの
②６ヶ月以内に撮影されたもの
③縦30㎜×横25㎜の寸法のもの(正確に切断する)
④縁無し、正面、肩口まで写っているもので無帽無背景のもの。

私は、建築高力ボルト接合管理技術者認定考査の受験を申込み致します。
私は、この申込書の記載事項及び添付した書類の内容が事実でかつ正確なことを誓います。
また、この申込書及び添付書類の内容に事実と相違する部分がある場合には、合格を取消されても異存ありません。

フリガナ			(印)
氏名	(姓)	(名)	

申込年月日（西暦）
2011年　月　日

生年月日（西暦）	性別
19　年　月　日	1 男　2 女（何れかに○印を付す）

実務経験	年	ケ月	裏面の「実務経験経歴」に記載された、実務経験の合計年月を記載すること。

受験会場	B-1	B-2	B-3
	東京①	大阪	東京②
	2011/09/03	2011/09/03	2011/10/01

（何れかに○を付す）

現住所	〒　-		
	(フリガナ)		
	電話番号 0	FAX番号 0	
	携帯番号 0	e-mail	

勤務先	〒　-		
	所在地	(フリガナ)	
	名　称	(フリガナ)	
	所属役職	e-mail	
	電話番号 0	FAX番号 0	

1.太枠内に楷書体で正確に記入すること。判読しにくい場合、受験票が返送できないことがありますので、ご注意下さい。
2.生年月日等の日付は、全て西暦とし、算用数字で記入すること。
3.住所は、郵便の誤配を避けるため、ビル名・部屋番号も記入のこと。郵便番号は7桁で正確に記入のこと。
4.郵便振替にて受験料の送金を行い、「払込取扱票」の「払込票兼受領証」のコピーを裏面の所定の位置に貼付のこと。
5.受験票の送付先は原則として勤務先とします。
6.写真を貼る前に裏面に氏名を記入して下さい（2枚ともに）。

（切り離さないこと）

受験番号（※記入不要）	

建築高力ボルト接合管理技術者認定考査

受験票

フリガナ		
氏名	(姓)	(名)

写真貼付（全面糊付け）
①申込者本人のみが撮影されたもの
②６ヶ月以内に撮影されたもの
③縦30㎜×横25㎜の寸法のもの(正確に切断する)
④縁無し、正面、肩口まで写っているもので無帽無背景のもの。

受験会場	記号	会場名
	B-	

1.本票は、試験会場に必ず持参し、受付に提示する。
2.本票を持参しない場合は、受験できません。
3.試験開始時間の15分前迄に受付を済ませて下さい。
4.試験開始時間以後の入場はできません。

社団法人日本鋼構造協会
建築鉄骨品質管理機構
建築高力ボルト接合管理技術者実行委員会

実 務 経 験 経 歴

期間（西暦）	経験年月	経験業務（所属部署・業務内容・担当業務等）
年 月から 年 月まで	年 ケ月	
年 月から 年 月まで	年 ケ月	
年 月から 年 月まで	年 ケ月	
年 月から 年 月まで	年 ケ月	
年 月から 年 月まで	年 ケ月	
合計	年 ケ月	

「払込票兼受領証」写・貼付欄

糊付け

「払込票兼受領証」・写

払　込　取　扱　票

00

口座番号（右詰めにご記入ください）													金額	千	百	十	万	千	百	十	円
※	0	0	1	8	0	―	※7	―	※	7	2	6	7	0	4	※			1	2	6	0	0

加入者名	※ 社団法人日本鋼構造協会 建築高力ボルト接合管理技術者実行委員会	料金		特殊取扱	

通信欄 ※

建築高力ボルト接合管理技術者認定考査受験申込

申込者氏名	

払込人住所氏名 （郵便番号　　）
※
（電話番号　　―　　―　　）

受付局日附印

裏面の注意事項をお読みください。

これより下部には何も記入しないでください。

各票の※印欄は、払込人において記載してください。

切り取らないで郵便局にお出しください。

記載事項を訂正した場合は、その箇所に訂正印を押してください。

払込票兼受領証

口座番号	※00180―※7 右詰めにご記入ください ※ 7 2 6 7 0 4
加入者名	※ 社団法人日本鋼構造協会 建築高力ボルト接合管理技術者実行委員会
金額	千 百 十 万 千 百 十 円 ※ 1 2 6 0 0
払込人住所氏名	※
料金	（消費税込み）円
特殊取扱	
受付局日附印	

この受領証は、郵便局で機械処理をした場合は郵便振替の払込みの証拠となるものですから大切に保存してください。

ご注意

この払込書は、機械で処理しますので、口座番号及び金額を記入する際は、枠内に丁寧に記入してください。

また、本票を汚したり、折り曲げたりしないでください。